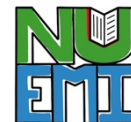


- ・ G30 の英語講義を受講してみたい！
- ・ 自信は無いけど、G30 講義に興味はある…
- ・ 留学前にサポートが欲しい
- ・ 留学の予定が延期となってしまった…
- ・ 英語力を試したい、向上したい
- ・ 英語を使う場が欲しい
- ・ 国際交流したい
- ・ いつもと違う講義を受けてみたい



NU-EMI のサポートを受けながら G30 英語講義を受講してみませんか？



## NU-EMI 2021SPRING 登録方法と G30 講義受講・サポートまでの流れ

今学期もオンライン or オンライン・対面併用の講義が中心となります。  
講義を確実に受講またはお試し受講できるよう、以下の登録方法とします。

**Step1 選ぶ：**講義と受講方法を選ぶ

**Step2 登録する：**担当教員へメール、履修登録、NU-EMI 登録

**Step3 講義の受講+サポート**

### <登録・受講方法>

#### Step1 選ぶ！

- ① NU-EMI web サイトの時間割、講義一覧、G30 のシラバス等から受講したい講義を選んでください。また、「単位取得」を目指すか、「最後まで聴講する」か、とりあえず「お試し受講」してみるか、受講方法を考えてください。

#### <講義を探す方法>

- ・ NU-EMI 講義一覧：[担当教員から日本人学生を受け入れ了解済みの講義一覧](http://labguide.bio.nagoya-u.ac.jp/NUEMI/course/)
- ・ NU-EMI 講義一覧以外の講義（日本人学生を受け入れ可否は各自で担当教員にお問い合わせください）  
教養教育院サイト：全 G30 教養科目のリスト  
[https://office.ilas.nagoya-u.ac.jp/wp-content/uploads/2021/03/TimetableB\\_HP\\_掲載用\\_0311.pdf](https://office.ilas.nagoya-u.ac.jp/wp-content/uploads/2021/03/TimetableB_HP_掲載用_0311.pdf)  
各部署のシラバス：G30 等の検索ワードで探してみてください

#### <受講方法の種類>

「単位取得」：所属学部によって、G30 講義の単位の扱いは学部や講義によって異なります。

卒業に必要な単位と認める学部もあれば、卒業に必要な単位と認められない、「随意科目」\*として扱われる場合があります。詳細は、別紙「国際プログラム専門科目の履修：学部別修得単位と GPA 参入について」をご参照ください。\*「随意科目」：卒業要件に関わらない授業科目で、5段階により成績評価がなされ成績表に記載されますが、GPA には算入しません。

「最後まで聴講する」：単位取得を目指さないが、最後の講義まで受講し続けます。但し、受講の記録は成績表に記載されません。（基本的に G30 学生は単位取得するため受講しています。出席したりしなかったりは認められません。）課題提出の要不要、試験等聴講の方法は、直接担当教員と相談してください。

「お試し受講」：興味はあるけれど実際、講義を受けてみて決めることもできます。体験してみて、どのように受講するか、あるいは受講しないか決めても大丈夫です。お試し受講は 4/23(金)まで。

## Step2 登録する！

- ② **担当教員へメール**：受講すると決めたら、必ず担当教員に email で受講の意志を教員に伝え、許可を得てください。\* Studium Generale を受講する方はメール不要です。

メールアドレスは、講義一覧あるいはシラバスに記載されています。また、書き方は、後ろの方のテンプレートを参考にしてください。

- ③ **名大ポータルで履修登録**：講義の受講方法（単位取得受講、最後まで聴講、お試し受講）にかかわらず、履修登録期間中に履修登録をしてください。

- ・学部の制度や何かの都合で履修登録ができない場合は不要です。
- ・履修登録する期間が、科目により異なりますので注意してください。

全学教養科目/理系基礎科目\*および、G30 専門科目

\*留学生と日本、特別講義 (Studium Generale II)、数学特別講義(確率論)

2020 年度以前入学者 3/18(木)～3/26 日(金)、4/4 (日)18:30～5 日(月)11:00

2021 年度入学者 4/3 (土)13:00～4/4 (日)18:00

G30 教養科目(ILAS)、上記以外の国際プログラム群科目 4/12(月)～4/19(月)

- ④ **NU-EMI の受講登録**：名大ポータルの履修登録とは別です。お手数ですが、下のリンクより必ず登録してください。サポートを手配します。また各種情報を提供します。

リンク：<https://jp.surveymonkey.com/r/6WMJKQW> 3/19(金)開始

<サポートについて>

- ・対象者：G30 講義を受講し、また期間を通してサポートを受け続けることができる方。
  - ・サポートの種類：
    - 個人指導** G30 留学生チューターによる 1対1 の指導を受けます。
    - グループ学習** G30 留学生チューター/TA と複数の日本人学生とグループで学習します。
- なお、サポート方法は担当教員が、受講者数や講義内容によって決めます。
- ・お試し受講中のサポート：お話し期間中は個人指導のチューター指導は受けられませんが、一部の講義では教員があらかじめグループ学習を計画しているものもありますので、お話し受講期間でも体験できる場合があります。
  - ・NU-EMI 講義一覧にない講義も、担当教員の受講許可を得られたら、NU-EMI に教えてください。サポートのご希望があれば NU-EMI から担当教員に問い合わせます。

## Step3 講義の受講+サポート

4/12～\*講義が始まりますので、受講開始してください。対象者はサポートも随時開始します。

(\*講義によっては、その前の週から始まる場合があるので、初回講義日をよく確認してください)

## 重要！！

・「お話し受講」された場合は、4/23(金)までに受講するか否か決めて必ず、教員へ伝えて、NU-EMI 登録に再入力して連絡してください。

・「最後まで聴講する」と決めた場合は、教員と NU-EMI に連絡の上、履修取り下げの手続きを必ずしてください。

・「受講しない」と決めた場合は、教員と NU-EMI に連絡の上、履修取り下げの手続きを必ずしてください。

★履修登録および、履修取り下げ方法や、手続き期間は学部で異なりますので、所属の教務に従ってください。

★ご質問や困ったことがあった場合は、お気軽に NU-EMI 学生窓口へご連絡ください。

担当教員へメールを送ろう！ (\* Studium Generale はメール不要です)



★必ず全学のメールアドレスから送ってください。(教員が必要な情報です。)

★テンプレートの<>内の青文字部分を入れるだけで大丈夫です。

★G30教員には皆様からメールが届くことをお伝えしていますので、大丈夫です。

<メールテンプレート>

1) 受講の希望を教員に伝えるメール文例:

メールのタイトル : Request to take your course: from a NU-EMI student

メールの本文

Dear Professor <Professor Family Name: 例 Professor Smith>,

自分の  
情報

I am <Full NAME 名前 例 Hanako MEIDAI (Family name 苗字は CAPITAL letters 全部大文字)> ,  
a < 学年 例 first, second, third, fourth > year <SCHOOL 学部 Science, Law, Engineering 等>  
student.

My student number is <学生番号 1111111 (only numbers 数字だけ) > and my Nagoya University  
ID is, < 名大 ID aa0000000 (letters and numbers アルファベットと数字)>.

受講  
方法

受講方法によって、a,b,c,d の場合から一つ選んでください

a.単位取得受講の場合、

I would like to take your course, <COURSE NAME 講義名> for credits.

b.最後まで聴講のみの場合

I would like to take your course, <COURSE NAME 講義名> to audit to the end.

c.学部の制度上、単位が取れないため、聴講のみの場合

I would like to take your course, <COURSE NAME 講義名> to audit to the end, because regulations  
do not permit me to officially take your course.

d.お試し受講の場合、

I would like to try your course, <COURSE NAME 講義名> before I decide whether to take it or not.

講義  
内容  
の  
知識

教員への情報として、講義内容の知識をお伝えすると教員も対応しやすいです。

a, b, の場合から一つ選んでください。

a.講義内容について全く知識がない場合 (他学部・学科の講義を受ける場合など)

I have no experience with your course content.

b.講義内容に近い講義を、<日本語で・英語で>受講した経験がある場合

I have taken similar course < Course name > in <Japanese /English > before.

お  
わ  
り  
に

I ask that you add me to the NUCT/CANVAS list so that I can access your course material.

Best regards,

<Full NAME 名前 例 Hanako Meidai>

## 2) 受講をやめたい場合のメール文例

受講をやめるのは、何も悪いことではありません。そのように決めた場合、教員にその旨伝えることはとても大事です。受講しないと決めた場合は必ず連絡して下さい。

メールタイトル : Request to withdraw from your course: from a NU-EMI student

メールの本文

Dear Professor <Professor Family Name: 例 Professor Smith>,

I am <Full NAME 名前 例 MEIDAI Hanako (family name in CAPITAL letters 苗字は全て大文字で)> ,  
student number <学生番号 1111111 (only numbers 数字だけ) > .

I would like to withdraw from your course <COURSE NAME 講義名>.

Best regards,

<Full NAME 名前 例 Hanako Meidai>

NU-EMI プロジェクト